

2017年10月5日

(株)鳥取再資源化研究所

ペルーで行う技術実証・事業可能性調査プロジェクトに、現地で参画できる 人材を募集（将来的な現地事業の経営人材候補）

当社では現在、ペルーにて新たなプロジェクトの立ち上げを予定しています。現地でのプロジェクト実行支援及びプロジェクト終了後のビジネス立ち上げに参画して下さる方を募集しています。

ペルーは、世界トップクラスの輸出量を誇るアスパラガスをはじめとした一大農業国です。一方で、そうした大規模農業は水の大量消費を招いており、現地では新たな井戸の掘削が禁止されるほどになっています。

当社では、発泡ガラス素材「ポーラスα」を活用した土壌改良ソリューションを活用することで、節水を実現しながら大規模な農業を実現できるよう、技術実証及び事業可能性調査を目的としたプロジェクトの実施を検討しています。プロジェクトは2017年12月から2020年5月までを予定しています。

現在、同プロジェクトにおける当社チームの活動を、ペルーで支援して下さる方を募集しています。また同プロジェクトの終了後、現地でのビジネスの立ち上げを経営チームの一部として参画して下さる方を歓迎します。ご関心のある方は、以下の募集要項をご確認の上、ふるってご応募ください。

1. 仕事内容

当社がペルーにて行う技術実証及び事業可能性調査プロジェクトを現地で支援して頂きます。具体的な仕事内容は以下の通りです。

- ▶ 将来的な顧客（農業生産法人）、事業パートナー、サプライヤーをプロジェクトマネージャーの指示のもと、リストアップするとともに、訪問してヒアリングを行う
- ▶ 規制（会社設立、税制、労働法、商品販売にかかる許認可等）に関する、プロジェクトマネージャーの実施するデスクトップリサーチを支援する
- ▶ 当社チームのペルー訪問時のアポイントメント取得、アレンジを行う
- ▶ 当社チームのペルーでの活動時の通訳を行う
- ▶ 当社チームのペルーでのミーティング実施後のフォローアップを行う
- ▶ 当社チームのペルーでの活動時の現地移動手段（レンタカー等）の確保を行う

- ▶ ワラルの実証試験サイトを2週間に1度訪問し、実証試験栽培のモニタリングを行う（2018年1月～2020年4月まで）
- ▶ イカの実証試験サイト（複数）を1週間に1回程度訪問し、実証試験栽培のモニタリングを行う（2019年1月～2020年4月まで）
- ▶ 当社が現地で開催するセミナー（2回）の会場手配、印刷物の準備等を支援する
- ▶ プロジェクト期間中に開催される現地での展示会に当社が参加する場合、展示会への出展手続きや会期中の当社活動を支援する
- ▶ 土壌分析、作物分析に必要なサンプルを取得し、分析会社へ持ちこむ
- ▶ その他上記に付帯する事項

2. 応募資格

- ▶ スペイン語 DELE B2 相当以上（ただし、DELE B1 相当資格取得後、ペルーを含むスペイン語地域での1年以上の業務経験がある方は対象とさせていただきます）
- ▶ ペルーをベースとして活動ができること
- ▶ プロジェクト期間終了後、当社現地事業の社員として働くことが可能であること
（当社現地事業の立ち上げ可否やその際の待遇については本プロジェクトの結果を踏まえて別途検討・協議することとしますが、本プロジェクト期間中のみ、コンサルティング会社の一員として関与することを前提とされる方は対象外とさせていただきます）
- ▶ 業種を問わず、スタートアップ企業での勤務経験のある方を歓迎します

3. 待遇、契約形態

- ▶ プロジェクト予算をもとに別途協議（当社からは人件費及びプロジェクト実行に必要な経費をお支払いいたします。ペルーをベースとされている方を想定しているため、居住地における宿泊費は支給対象外となりますが、居住地から出張が必要となる場合の宿泊費は当社にて負担します）
- ▶ プロジェクト実行中は、当社との間で業務委託契約を締結して業務を遂行して頂きます

4. 応募方法

本件にご関心のある方は、以下のメールアドレス宛に、経歴書（フォーマットは自由ですが語学能力について要記載）、志望動機書（A4で1枚）、活動希望期間をご連絡ください。質問も受け付けています。

info@t-rrl.jp

以上